

1. 調査の目的

高齢化に伴い介護需要が拡大する一方、介護現場では担い手不足が深刻化し、全国的に外国人介護人材確保の取り組みが行われています。佐久市では小諸市と連携し雇用の確保対策を進めると同時に、現在国において進めている「アジア健康構想」の枠組みを活用した「福祉・介護のつばさ事業」を展開していくこととなりました。この事業は改正入管法により新たに介護分野において在留資格を与えられた外国人材などを佐久地域で積極的に受け入れ、育成していくことにより、介護分野における外国人材の確保を進めていくものです。また、さらには外国人介護人材が帰国後の職場を創出する循環型の仕組みと体制の整備を進め、地域中核産業の持続的な発展を目指すというものです。こうした背景を踏まえ、市では外国人介護人材の雇用の実態を把握・分析し、実効性のある取組の検討資料に活用するため、アンケート調査を実施しました。

2. 調査設計

①調査対象：佐久市・小諸市内に所在する介護サービスを提供する施設・事業所のうち、外国人介護職員を雇用できる施設または事業所
 <サービス種別>

| |
|--|
| 特別養護老人ホーム（地域密着型を含む）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、通所介護（デイサービス） 認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、介護型ケアハウス、介護付き有料老人ホーム ※訪問系サービスは外国人雇用の制限があるため、今回の調査対象からは除外。 |
|--|

- ②調査方法：郵送配布・FAX回収
- ③調査期間：令和元年11月1日（金）～11月15日（金）
- ④調査実施機関：佐久市高齢者福祉課
- ⑤調査集計：佐久市高齢者福祉課

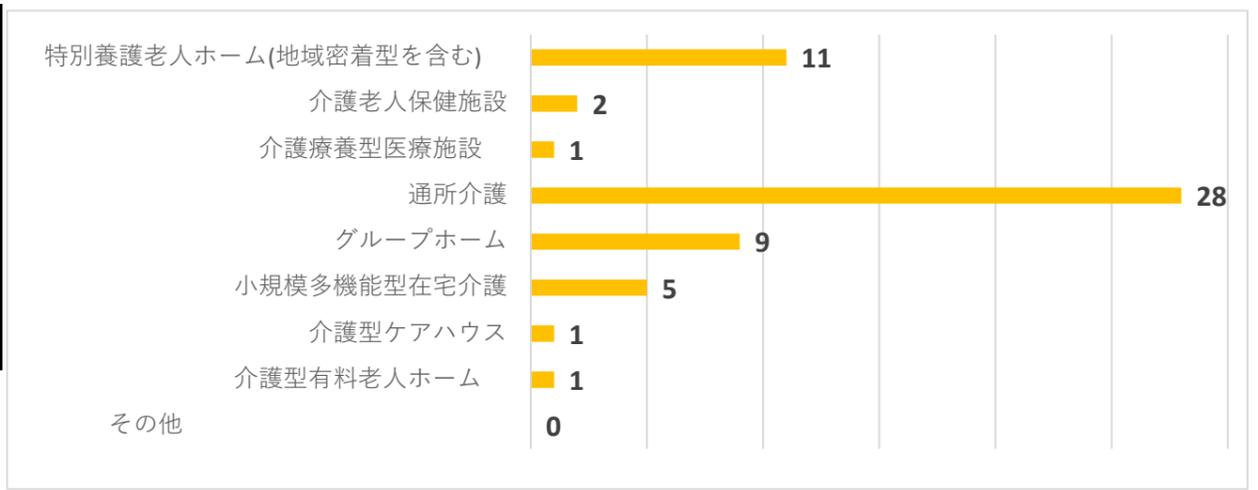
3. 回収結果

- ①対象施設・事業所数：84（内訳：佐久市内事業所数51・小諸市内事業所数33（全84））
- ②有効回収数：58（有効回収率：69.0% 内訳：佐久市内事業所39（67.2%）・小諸市内事業所19（32.8%））

※報告書を読む際の留意点：報告書の回答数は施設（事業所）数の数を示しています。

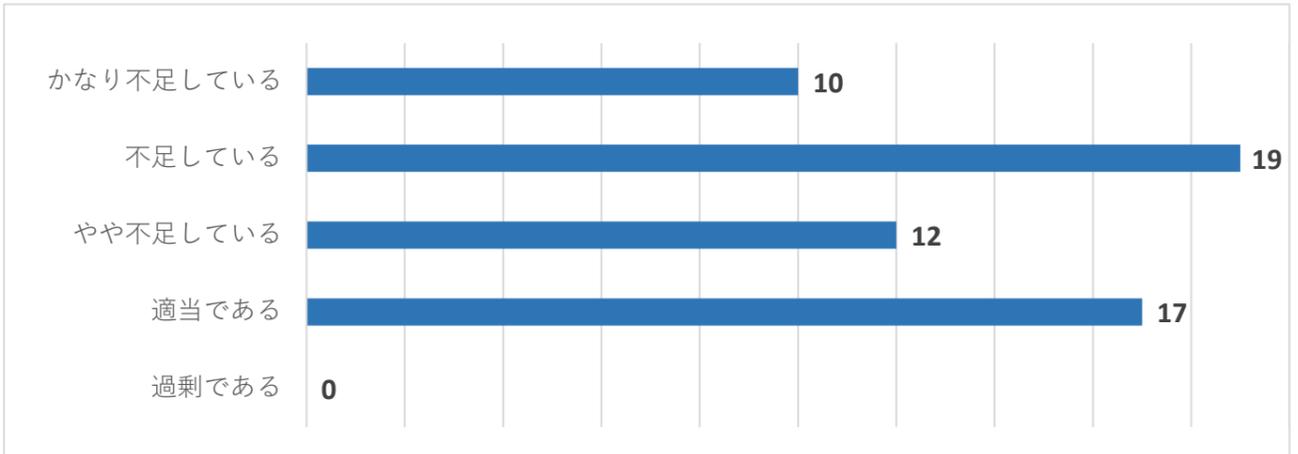
問1 貴事業所で実施しているサービスは何ですか。（あてはまる番号に○をつけてください。）
 また、併設して実施しているサービスがあれば番号をご記入ください。（ ）

| | |
|---------------------|----|
| 特別養護老人ホーム(地域密着型を含む) | 11 |
| 介護老人保健施設 | 2 |
| 介護療養型医療施設 | 1 |
| 通所介護 | 28 |
| グループホーム | 9 |
| 小規模多機能型在宅介護 | 5 |
| 介護型ケアハウス | 1 |
| 介護型有料老人ホーム | 1 |
| その他 | 0 |



問2 現在、貴事業所では介護職員の確保について、どのように感じていますか。（あてはまる番号に○をつけてください。）

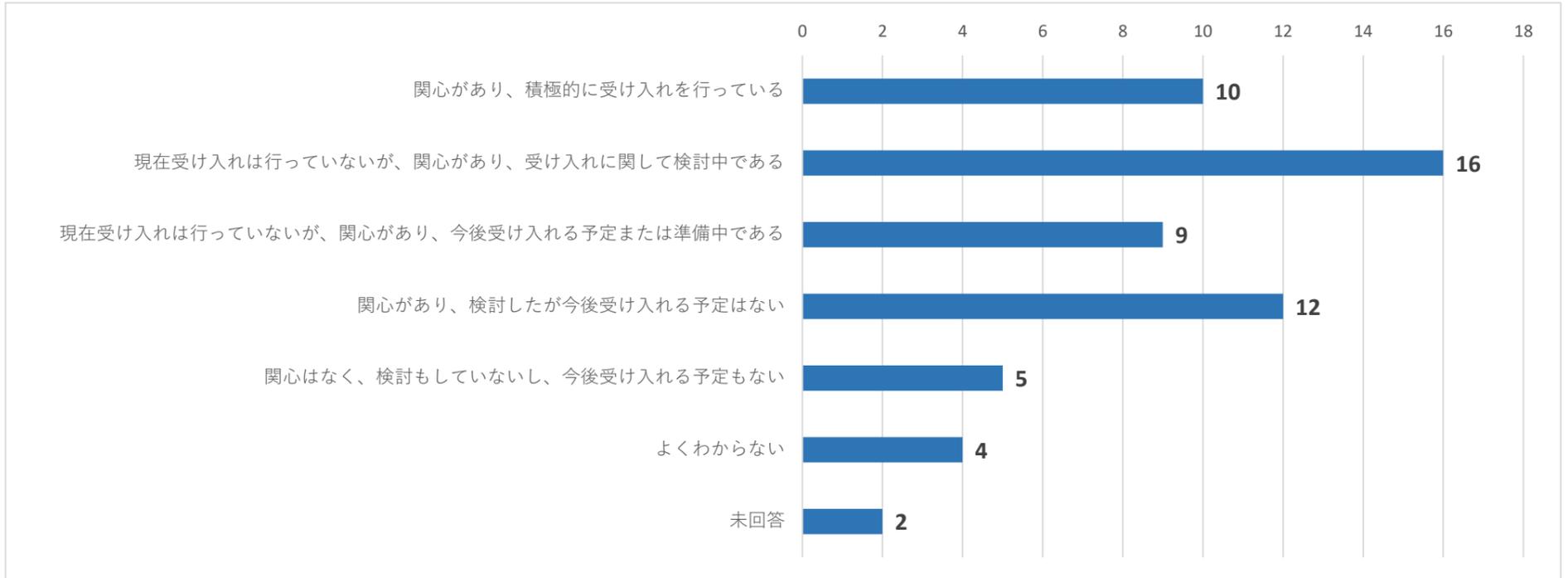
| | |
|-----------|----|
| かなり不足している | 10 |
| 不足している | 19 |
| やや不足している | 12 |
| 適当である | 17 |
| 過剰である | 0 |



問3 現在、国では介護分野における外国人材の活用を図る取り組みが進められていますが、外国人介護労働者の受け入れについてどのように思いますか？（あてはまる番号に○をつけてください。）

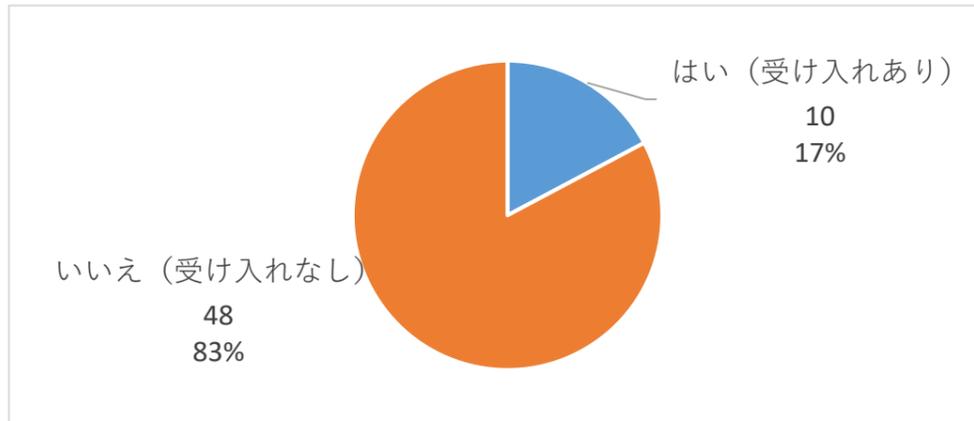
| | | |
|---|----|-------|
| 関心があり、積極的に受け入れを行っている | 10 | 17.2% |
| 現在受け入れは行っていないが、関心があり、受け入れに関して検討中である | 16 | 27.6% |
| 現在受け入れは行っていないが、関心があり、今後受け入れる予定または準備中である | 9 | 15.5% |
| 関心があり、検討したが今後受け入れる予定はない | 12 | 20.7% |
| 関心はなく、検討もしていないし、今後受け入れる予定もない | 5 | 8.6% |
| よくわからない | 4 | 6.9% |
| 未回答 | 2 | 3.4% |

※割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない。



問4 貴事業所では現時点で外国人介護労働者の受け入れを行っていますか？（あてはまる番号に○をつけてください。）

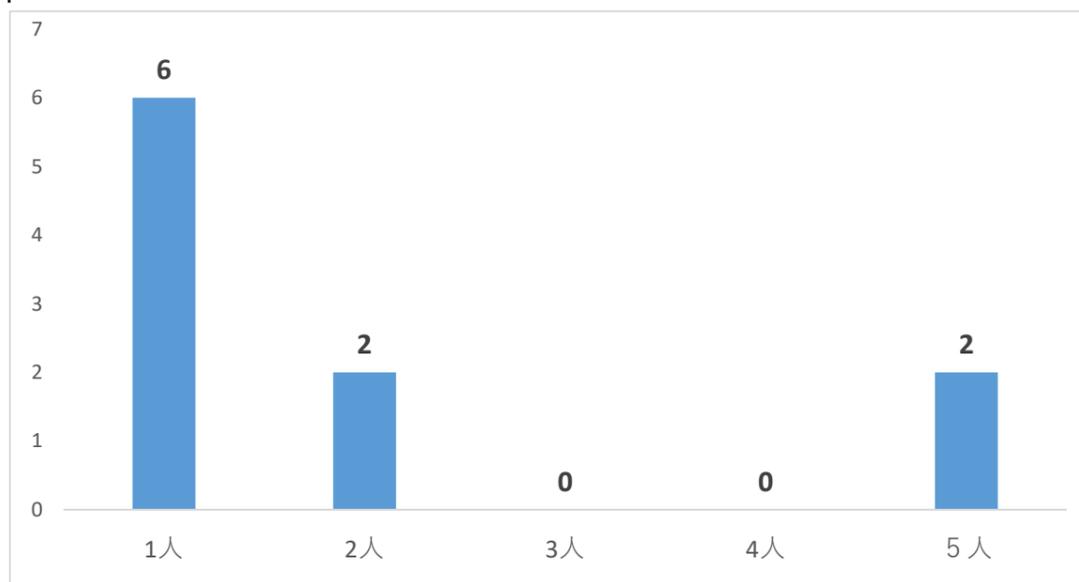
| | |
|-------------|----|
| はい（受け入れあり） | 10 |
| いいえ（受け入れなし） | 48 |



問5 4で(1)はい（受け入れあり）と答えた方に質問します。貴事業所で雇用している外国人介護職員についてお尋ねします。

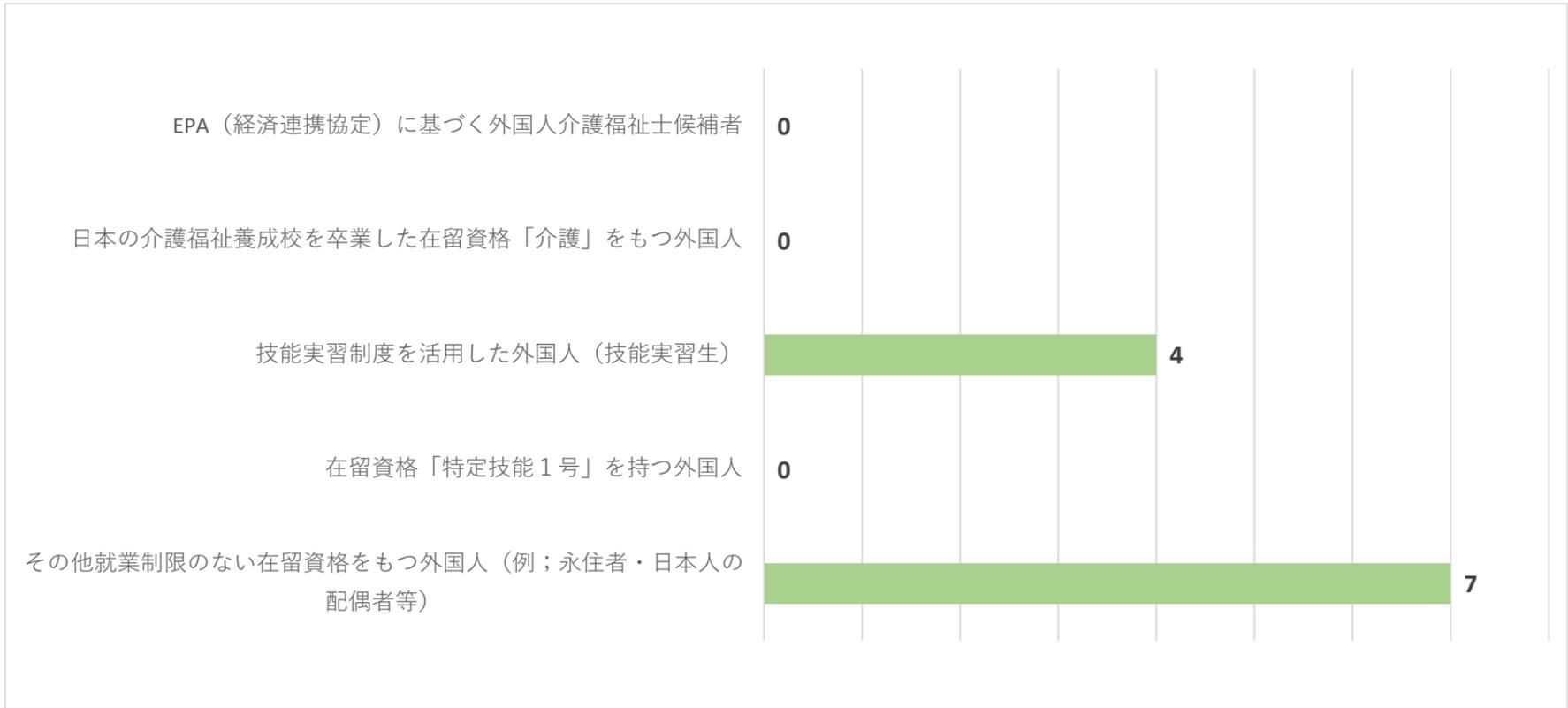
(1) 現在、何名の外国人介護職員がいますか？

| | |
|----|---|
| 1人 | 6 |
| 2人 | 2 |
| 3人 | 0 |
| 4人 | 0 |
| 5人 | 2 |



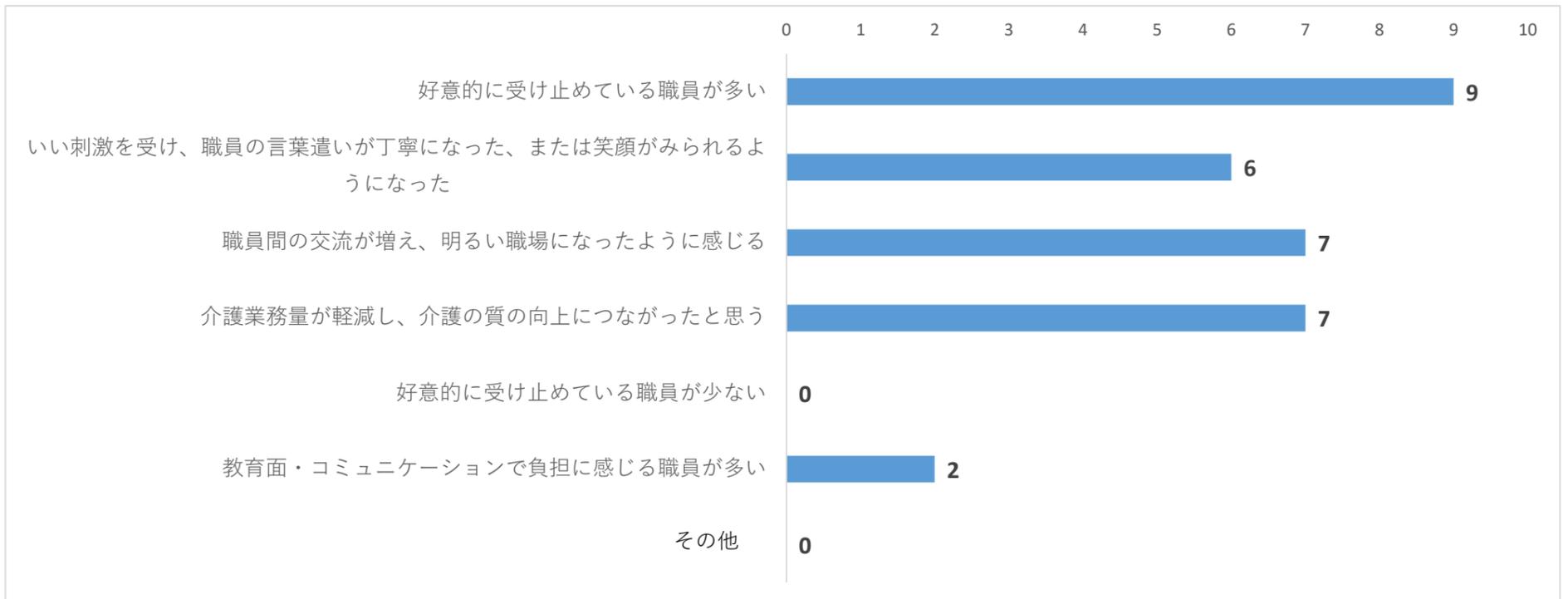
(2) 貴事業所の外国人介護職員の雇用において、どのような制度を利用しましたか。(あてはまる番号に○をつけてください。)

| | |
|--------------------------------------|---|
| EPA（経済連携協定）に基づく外国人介護福祉士候補者 | 0 |
| 日本の介護福祉養成校を卒業した在留資格「介護」をもつ外国人 | 0 |
| 技能実習制度を活用した外国人（技能実習生） | 4 |
| 在留資格「特定技能1号」を持つ外国人 | 0 |
| その他就業制限のない在留資格をもつ外国人（例；永住者・日本人の配偶者等） | 7 |



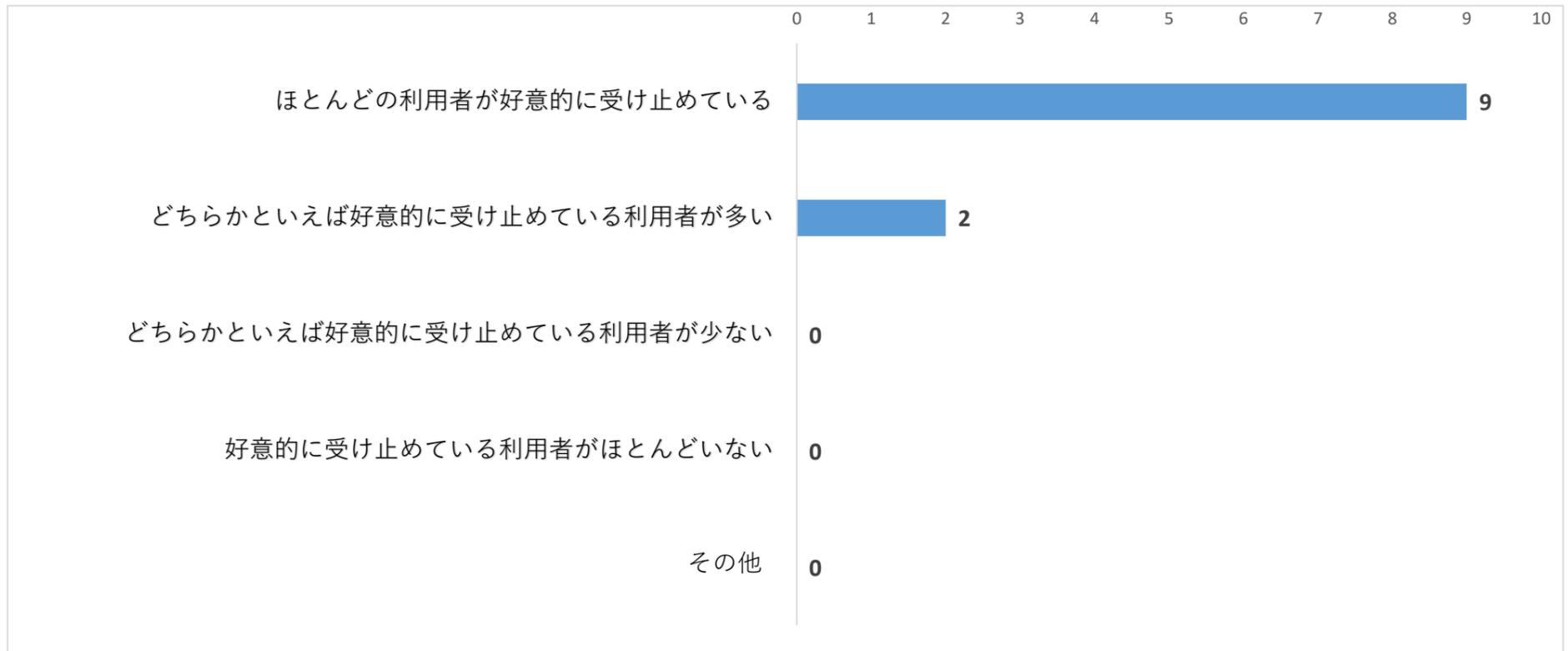
(3) 外国人介護職員に対する職員の反応はいかがですか？(あてはまる番号に○をつけてください) (複数回答可)

| | | |
|---|---|-------|
| 好意的に受け止めている職員が多い | 9 | 29.0% |
| いい刺激を受け、職員の言葉遣いが丁寧になった、または笑顔がみられるようになった | 6 | 19.3% |
| 職員間の交流が増え、明るい職場になったように感じる | 7 | 22.6% |
| 介護業務量が軽減し、介護の質の向上につながったと思う | 7 | 22.6% |
| 好意的に受け止めている職員が少ない | 0 | 0% |
| 教育面・コミュニケーションで負担を感じる職員が多い | 2 | 6.5% |
| その他 | 0 | 0% |



(4) 外国人職員に対するサービス利用者の反応はいかがですか？（あてはまる番号に○をつけてください）（複数回答可）

| | | |
|----------------------------|---|-------|
| ほとんどの利用者が好意的に受け止めている | 9 | 81.8% |
| どちらかといえば好意的に受け止めている利用者が多い | 2 | 18.2% |
| どちらかといえば好意的に受け止めている利用者が少ない | 0 | 0% |
| 好意的に受け止めている利用者がほとんどいない | 0 | 0% |
| その他 | 0 | 0% |

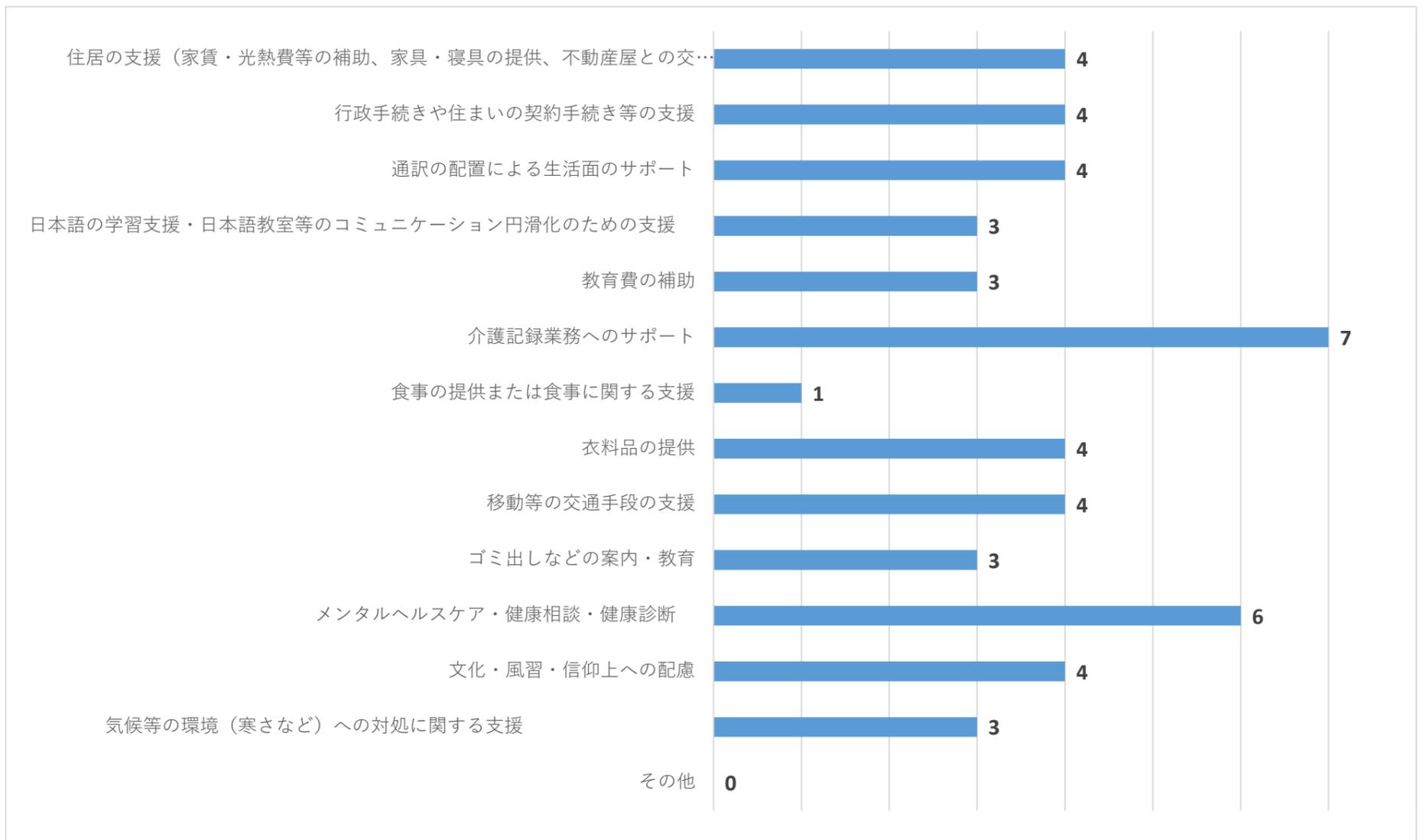


(5) 貴事業所で外国人介護職員に対し、行っている支援があれば教えてください。（あてはまる番号全てに○をつけてください）

| | | |
|---|---|-------|
| 住居の支援（家賃・光熱費等の補助、家具・寝具の提供、不動産屋との交渉、空き家・アパートの借り上げ等の環境整備 等） | 4 | 8.0% |
| 行政手続きや住まいの契約手続き等の支援 | 4 | 8.0% |
| 通訳の配置による生活面のサポート | 4 | 8.0% |
| 日本語の学習支援・日本語教室等のコミュニケーション円滑化のための支援 | 3 | 6.0% |
| 教育費の補助 | 3 | 6.0% |
| 介護記録業務へのサポート | 7 | 12.1% |
| 食事の提供または食事に関する支援 | 1 | 1.7% |
| 衣料品の提供 | 4 | 8.0% |
| 移動等の交通手段の支援 | 4 | 8.0% |
| ゴミ出しなどの案内・教育 | 3 | 5.2% |
| メンタルヘルスケア・健康相談・健康診断 | 6 | 10.3% |
| 文化・風習・信仰上への配慮 | 4 | 8.0% |
| 気候等の環境（寒さなど）への対処に関する支援 | 3 | 6.0% |
| その他 | 0 | 0.0% |

※割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない。

(5) 貴事業所で外国人介護職員に対し、行っている支援があれば教えてください。（あてはまる番号全てに○をつけてください）



(7) 雇用する上での苦勞や困っている事があれば教えてください（自由記載）

- ・特になし。
- ・記録が難しい。
- ・特になし。強いて言えばお金がかかる。（2事業所回答）
- ・資格を取りたいが、漢字が難しく資格が取れない。自治体でこの方々のヘルパー資格の方法を教えてほしい。ヘルパ-2級を安価で行う等など。
- ・仕事をしていく上での相互のコミュニケーションの取り方の問題が時々見られる。相互の主張に少しの相違・誤解が生じやすく、その都度カンファレンスを行い、相互の思いを聞く機会を持っている。
- ・読み書きが苦手なので、記録事務や情報共有に職員のフォローが必要。
- ・労働管理・手続き書類の説明・根拠を示して細かく動く業務内容・介助方法に関する説明についてはN3、N4の日本語では不十分で通訳が必要。
- ・介護技術がゼロの状態に加え、はじめは言葉もあまり話せない状態でしたので研修もまずは言葉の説明や用具の説明等からだったため、時間がかかった。
- ・私生活の心配や世話も時折必要となるので、業務時間外で働く事もある。

(8) 外国人介護職員を雇用して良かった点があれば自由に記載してください（自由記載）

- ・明るくなる。多言語に対応できるようになる。
- ・介護現場に希望が見え、日本人スタッフにゆとりができ、明るくなった。外国人介護職員の笑顔やひたむきさ、日本語の美しさに日本人スタッフが影響を受けている。ご利用者が頑張っている外国人介護職員を支えようと活性化して明るくなった。事業所全体が明るく笑顔になった。（3事業所回答）
- ・素直であり、仕事熱心である。利用者の異変があれば、顔色を変えて言ってくれるので対応できる。やさしい方が多い。
- ・利用者とも明るく楽しく接して下さる点。
- ・一生懸命働く姿は、周囲のスタッフによい影響がある。
- ・素直に一生懸命働く姿に日本人スタッフも刺激を受け、自分を省みるよい機会となっている。
- ・利用者様に対して、本当に優しく接してくれるので、他スタッフにも良く刺激になっているように思う。
- ・会話も増えた。
- ・ベトナムのスープを作ってくれ、全員で食べたり、異文化交流が持てる。

問6 3で(2) いいえ(受け入れなし)と答えた方に質問します。

外国人介護職員を活用していない理由は何ですか？(あてはまる番号全てに○をつけてください。)

| | | |
|---------------------------------------|----|-------|
| 言語・文化の違いにより、業務に支障があると思うから | 4 | 3.9% |
| 利用者等との意思疎通に支障があると思うから | 5 | 4.9% |
| 日本語文章力・読解力の不足等により、介護記録の作成に支障があると思うから | 3 | 2.9% |
| 受け入れ体制(外国人の指導・育成できる環境)が整っていない。またはできない | 28 | 27.4% |
| 受け入れ体制(住居面などの生活支援)が整っていない。またはできない | 19 | 18.6% |
| 受け入れに要するコストが高いため | 8 | 7.8% |
| 受け入れに関する情報収集の場がない。または知識が少ない | 9 | 8.8% |
| 制度が利用しにくく、受け入れのための書類作成作業が煩雑なため | 4 | 3.9% |
| 外国人の活用方法がわからない | 5 | 4.9% |
| いずれ帰国してしまうなど人材の定着には繋がらないと思うから | 3 | 2.9% |
| 地元雇用を優先し、可能な限り日本人を採用したいため | 7 | 6.7% |
| その他 | 7 | 6.7% |

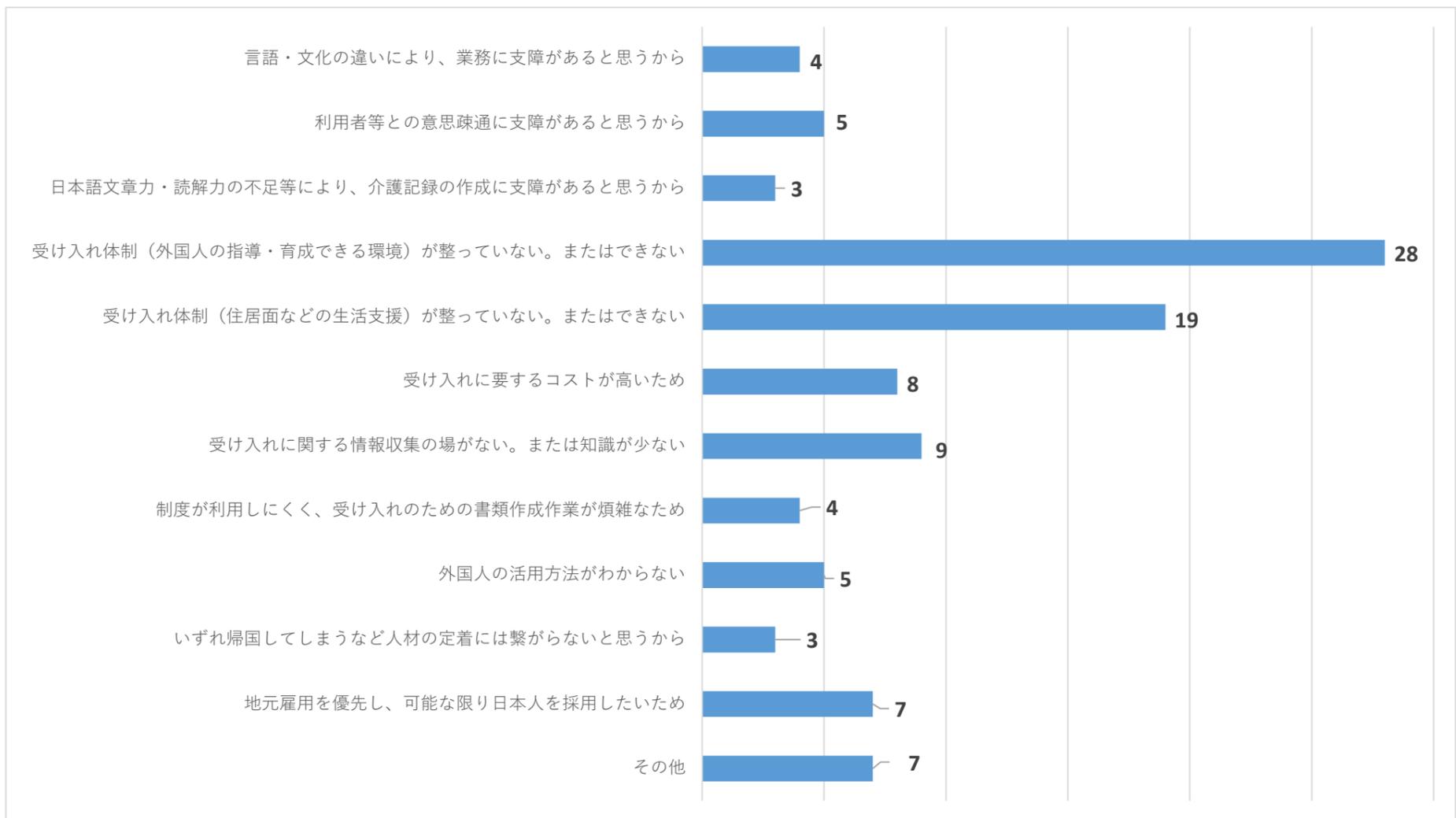
※割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない。

(その他の内容)

- ・特養で受け入れ済み。今後も特養へEPAが来るのでそちらの様子を見ながら検討する
- ・本社で管理しており、グループ全体では受け入れされている
- ・法人において外国人介護職員を積極的に採用しており、順次当デイでも受け入れる体制は出来ている
- ・現時点では職員が充足しているため
- ・デイサービスは夜勤手当がないので、給与水準が低く、技能実習生が集まらない
- ・開設3年たたないと、実習技能対象にならないため

問6 3で(2) いいえ(受け入れなし)と答えた方に質問します。

外国人介護職員を活用していない理由は何ですか？(あてはまる番号全てに○をつけてください。)



問7 最後に、外国人介護職員の受け入れにあたり、必要と思われる支援・行政施策に期待することは何ですか？
 (あてはまる番号全てに○をつけてください。)

| | | |
|----------------------------|----|-------|
| 外国人介護職員の日本語能力向上のための支援 | 33 | 13.8% |
| 外国人雇用に関する各種制度についてのセミナー | 20 | 8.4% |
| 外国人介護職員の介護技術向上のための支援 | 23 | 9.7% |
| 外国人介護職員に対する支援や指導に関する研修 | 27 | 11.3% |
| 外国人介護職員に対する住居支援 | 38 | 16.0% |
| 外国人介護職員の生活支援のための情報提供や相談窓口 | 35 | 14.7% |
| 外国人介護職員を有する施設・事業所同士のネットワーク | 20 | 8.4% |
| 外国人介護職員同士の交流会 | 17 | 7.1% |
| 佐久市の街としての魅力のPR・イメージアップ策 | 16 | 6.7% |
| その他 | 9 | 3.8% |

※割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない。

(その他の内容)

- ・インドネシア人の場合、市内にモスクがあるとイメージアップにつながるのでは？
- ・利用者・家族の理解など
- ・教育への奨学金制度
- ・教育への奨学金制度・外出のためのバス等の割引き（4事業所）
- ・受け入れ費用の補助）
- ・すでに日本人と結婚等で住んでいる方への安価で資格を取れる講座

問7 最後に、外国人介護職員の受け入れにあたり、必要と思われる支援・行政施策に期待することは何ですか？
 (あてはまる番号全てに○をつけてください。)

